※令和３年度以前入学生用

学校番号	110

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	国語表現	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	国語表現 改訂版（教育出版）						
副教材等	国語常識の演習と整理　プライム常用国語（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・これまでの国語の授業で身につけた基本的な力をもとに、「話す、聞く、書く、読む」力を伸ばしていきましょう。
・目的や場に応じた、適切な表現ができる力を養いましょう。
・表現のための、語彙力・知識を高めましょう。
・小論文や作文などの実習には主体的・積極的に取り組みましょう。

２　学習の到達目標

・国語で適切かつ効果的に表現する能力を育んでいる。
・伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現しようとしている。
・表現することによって、国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育んでいる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えを深め、発展させている。	相手や目的、意図に応じた適切かつ効果的な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	言葉の特徴やきまり、役割などについての理解を深め、知識を身につけている。
評価方法	行動の観察 授業態度 発問評価 記述の点検 作品提出	行動の観察 授業態度 発問評価 記述の点検 作品提出	行動の観察 授業態度 発問評価 記述の点検 作品提出 定期考査	行動の観察 授業態度 発問評価 記述の点検 作品提出 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	文章表現の基礎・小論文Ⅰ	・語句の用法と文のくぎり方 ・文章のリフォーム(推敲) ・わかりやすい説明の方法 ・意見を論理的に述べる ・文章の「型」(構成の方法) ・テーマ型小論文の実際・	○		○	○	a:正しく表現することの効果と楽しさを理解し向上を図ろうとしている。 c:論理的な文章の書き方の基本を理解し、自己の心情や主張を適切に表現している。 d:真面目に取り組み、知識を身につけている。	a:行動の観察、記述の点検 c:行動の観察、記述の点検 d:行動の観察、記述の点検、定期考査
	声の表現・面接(社会との接点)	・文字を声に変える ・自分を知る ・志望動機をまとめる ・模擬面接をする	○	○	○	○	a:声で表現することをよく理解し向上を図ろうとしている。 b:相手の意見を理解・尊重し、その言葉を的確に聞き取っている。 c:　自分についてよく考えて考えをまとめ、小論文の基本的な書き方を理解し、適切に表現している。 d:真面目に取り組み、知識を身につけている。	a:行動の観察、記述の点検 b:行動の観察 c:行動の観察、記述の点検 d:行動の観察、記述の点検、定期考査
2学期	小論文Ⅱ	・要約の方法 ・課題文型小論文の実際 ・データを読む ・データ型小論文の実際	○		○	○	a:文章の内容を短くまとめて表現することの意味を理解し、向上を図ろうとしている。 c:文章やデータをを的確に読み分析した上で要約文や小論文の基本的な書き方を理解し、的確に表現している。 d:真面目に取り組み、知識を身につけ、言語感覚を豊かにしている。	a:行動の観察 b:行動の観察 c:行動の観察、記述の点検 d:行動の観察、記述の点検

※令和３年度以前入学生用

	話し合いの方法	・ブレーンストーミング ・ディベート	○		○	○	a:自由にアイデアを出し合ったり意見をまとめたりする面白さを理解し、向上を図ろうとしている。 b:他の意見を聴き自己の意見とよく比較している。 c:自分の主張を言葉で効果的に表現して話し合っている。 d:真面目に取り組み、知識を身につけ、言語感覚を豊かにしている。	a:行動の観察 c:記述の点検 d:行動の観察、定期考査
	プレゼンテーションの方法	・プレゼンテーションの技術と実際	○	○		○	a:自己の主張を表現することの意味を理解し、向上を図ろうとしている。 b:目的や場に応じて効果的に聞き取ったり、話し合ったりしている。 d:真面目に取り組み、知識を身につけ、言語感覚を豊かにしている。	a:行動の観察 b:行動の観察 c:行動の観察、記述の点検 d:行動の観察、記述の点検、定期考査
3学期	論文を書く	・興味のある分野に関して論文を書く。 ・それぞれの分野に対し、書籍や辞典、インターネット等を用いて、調べ学習をする。 ・表現や構成を工夫して、論文を作成する。	○		○	○	a:書物やインターネットを通して、必要な事柄を探し、手に入れている。 c:目的や意図に応じた適切で効果的な文章をよく考え表現している。 d:自分の考えを言葉にすることの多様性と重要性について理解している。	a:行動の観察 b:行動の観察、記述の点検 c:行動の観察、記述の点検 d:行動の観察、記述の点検

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力
　　c:書く能力　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。